

様式第二号の九(第八条の四の六関係)



西部保健所

(第1面)

00003

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

4年6月8日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者

住所 大分県日田市三宮町2028-2
氏名 中島 喜和
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、R3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	中島牧場
事業場の所在地	大分県日田市三宮町2028-2
事業の種類	01 農業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1500 t	全処理委託量	3 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1200 t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	300 t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 動物の死骸)

000003

不要物等発生量

有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用した量

排出量
① 1500

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
②

項目 実績値
①排出量 1300
②+⑧自ら再生利用を行った量 1000
⑤自ら熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量 300
③+⑨自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った量
⑩全処理委託量
⑪優良認定処理業者への
処理委託量
⑫再生利用業者への処
理委託量
⑬熱回収認定業者への處
理委託量
⑭熱回収認定業者以外の
熱回収を行う業者への処
理委託量

自ら中間処理した量
後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
④ 1300
④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した
後
の残さき量
⑥ 1000

自ら中間処理によ
り減量した量
⑦ 300

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 1000
⑯のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨

自ら中間処理した後
の残さき量
⑩ 1000
⑯のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬

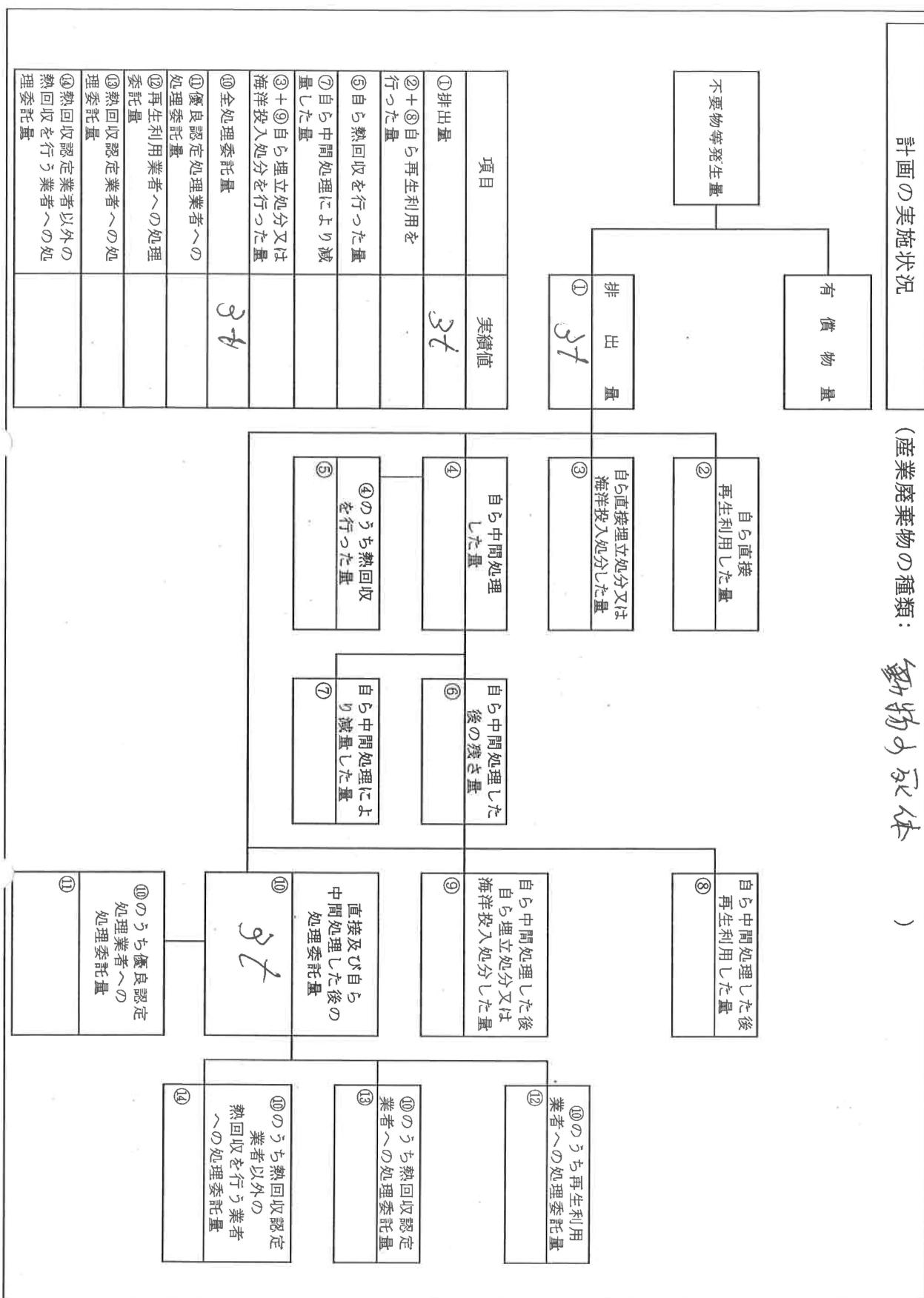
自ら中間処理した後
の残さき量
⑪ 1000
⑯のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭

自ら中間処理した後
の残さき量
⑫ 1000
⑯のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑮

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:
動物由来体)

00003



(第2面)

- 1 積年度の6月30日までに提出する。
 2 「事業の種類」の欄に記入、日本標準産業分類の区分を記入する。
 3 「産業基準物価指数における目標値」の欄に記入、貢献度、産業基準物価指数に記載
 4 第2面に記入、前年度の産業基準物価指数を記入し、①～⑭の欄の先后次第、(1)から(14)
 5 指定する量を記入する。
 6 第6表の11号(該当する者)～の処理委託量
 7 第6表の12号(該当する者)～の処理委託量
 8 (8)番 (6)の量のうち、自己利用、又は他人に売却の量
 9 (9)番 (6)の量のうち、自己利用、又は他人に売却の量
 10 中間処理及び最終処分を委託の量
 11 (10)番 (10)の量のうち、認定認定処理業者(産業基準物の処理及び清掃の廻りの法律施行令
 12 (12)番 (10)の量のうち、処理業者の再生利用委託量
 13 (13)番 (10)の量のうち、認定回取施設設置者(産業基準物の処理及び清掃の廻りの法律
 14 (14)番 (10)の量のうち、認定回取施設設置者以外の業者に行う(1)の処理業者の
 15表の3の3項の認定を受けた者)であります。第15表の3の3項の認定を受けた者)であります。
 5 第2面の左下の表記、項目ごとに記入、産業基準物処理計画に記載したとおり実績を記入する。
 6 産業基準物の種類が2以上あるときは、産業基準物の種類ごとに、第2面の側面式で産業基
 7 指定する量を記入する。